

# 奈良県感染症情報

平成 26 年 第 16 週( 4 月 14 日～ 4 月 20 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報
- 定点把握感染症(性感染症・薬剤耐性菌感染症)3月報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	6.06	(5.03)	↑	↑	↗	↗
2	インフルエンザ	4.57	(3.70)	↓	↓	↘	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.65	(0.71)	↑	↑↑	↗	↗
4	咽頭結膜熱	0.97	(0.68)	↑	↑↑	↑	↓
5	水痘	0.85	(0.94)	→	↘	↗	↓

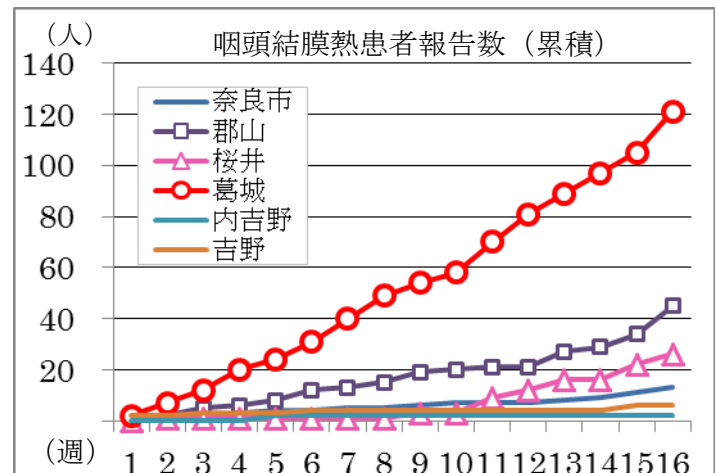
発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎は、例年よりは低いレベルで推移していますが、増加しています。インフルエンザはほぼ横ばいで、例年より多めで推移しています。A群溶連菌咽頭炎が北部で増加、学童期の患者報告が多くなっています。

また、先週に続き咽頭結膜熱(プール熱)が増加しています。特に葛城保健所管内での増加が目立っており、定点当たり報告数では、今週(2.29)は先週(1.14)から倍増しています。(近府県でも大阪市淀川区で6.33と突出しており、地域差があるようです。)ただ、隣接する郡山、桜井でも患者数が徐々に上昇しており、今後注意が必要です。

A群溶連菌咽頭炎も咽頭結膜熱も、予防は感染者との密接な接触を避けること、流行時のうがいや手指消毒を励行することであり、基本的な感染予防対策が重要です。



## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

新学期が始まり、一旦減少した感染症は増えてきました。インフルエンザもB型が小学校高学年から成人にみられます。感染性胃腸炎も同傾向ですが幼児ではロタウイルスが検出されています。溶連菌咽頭炎も保育園児から小学校で増えています。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は普通。インフルエンザが再び増加している。殆どB型であるがA型も見られる。年齢は幼稚園から成人までポツポツ見られ、集団感染の様子は伺えない印象。症状は軽症ではあるがやはり通常の感冒に比し倦怠感など全身症状を伴う。

感染性胃腸炎は嘔吐が主のノロ様が多いが検査を実施する例は少ない。

その他流行性耳下腺炎、水痘が少し。

### 南部地区(県立五條病院小児科)

インフルエンザは殆どみなくなった。例年流行するロタウイルス胃腸炎も散見されるのみ。咽頭発赤が強く高熱が1~2日続く咽頭炎がやや多い。一部にアデノウイルス、溶連菌迅速検査陽性例があるが、大部分は陰性で対症療法のみで軽快している。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 16 週 4 月 14 日 ~ 20 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	3	3	
インフルエンザ	247 (4.57)	51 (4.64)	55 (3.44)	55 (5.00)	74 (6.73)	7 (3.50)	5 (1.67)	
小児科定点数	35	7	10	7	7	2	2	
RSウイルス感染症	1 (0.03)	1 (0.14)						
咽頭結膜熱	33 (0.97)	2 (0.29)	11 (1.10)	4 (0.57)	16 (2.29)			
A群溶連菌咽頭炎	56 (1.65)	20 (2.86)	26 (2.60)	2 (0.29)	6 (0.86)	2 (2.00)		
感染性胃腸炎	206 (6.06)	57 (8.14)	62 (6.20)	27 (3.86)	48 (6.86)	4 (4.00)	8 (4.00)	
水痘	29 (0.85)	11 (1.57)	5 (0.50)	7 (1.00)	5 (0.71)		1 (0.50)	
手足口病								
伝染性紅斑	2 (0.06)	1 (0.14)		1 (0.14)				
突発性発しん	11 (0.32)	1 (0.14)	4 (0.40)	3 (0.43)	3 (0.43)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	2 (0.06)		2 (0.20)					
流行性耳下腺炎	5 (0.15)		2 (0.20)	2 (0.29)		1 (1.00)		
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	5 (0.56)		2 (0.7)	3 (1.5)			-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎							-	
マイコプラズマ肺炎							-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)		1 (0.50)				-	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核8件(奈良市2件、郡山2件、桜井4件)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	

❖ 第 16 週のトピックス ❖

ゴールデンウィークの海外旅行では感染症に注意しましょう(厚生労働省)

[http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/travel/2014goldenweek.html](http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel/2014goldenweek.html)

風しんに関する特定感染症予防指針(厚生労働省)  
(予防接種法施行規則の一部を改正する省令等の施行について)

<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T140331H0060.pdf>

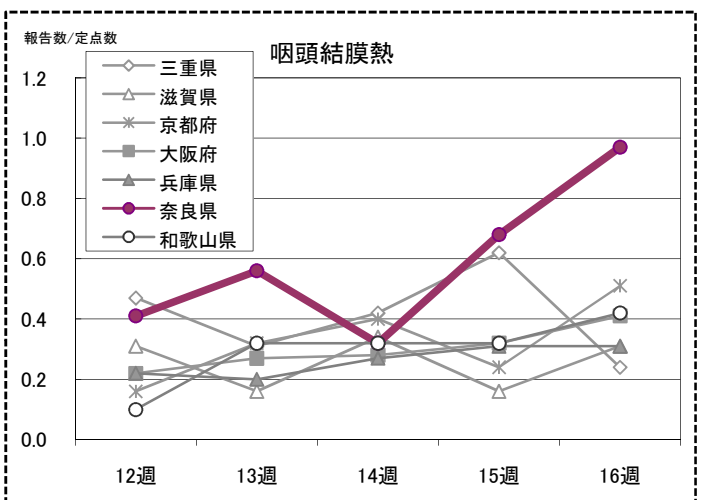
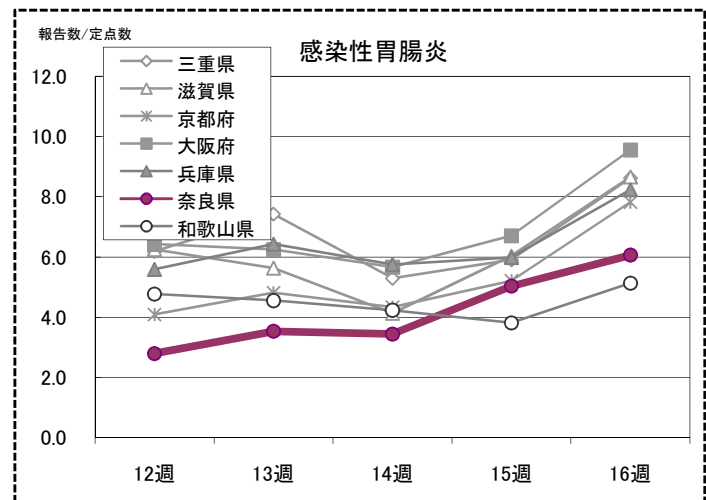
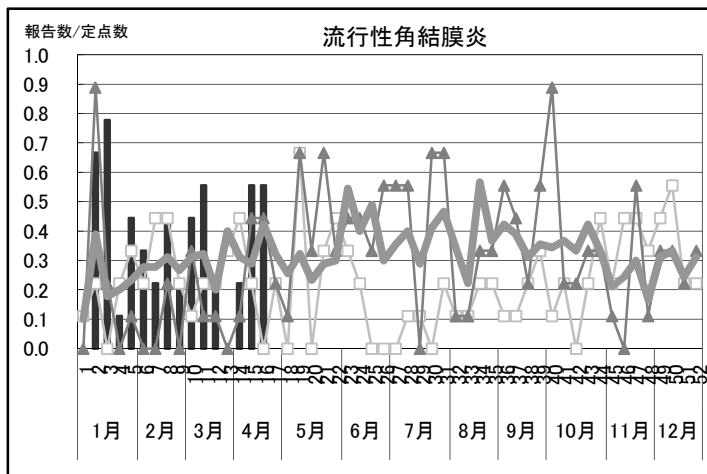
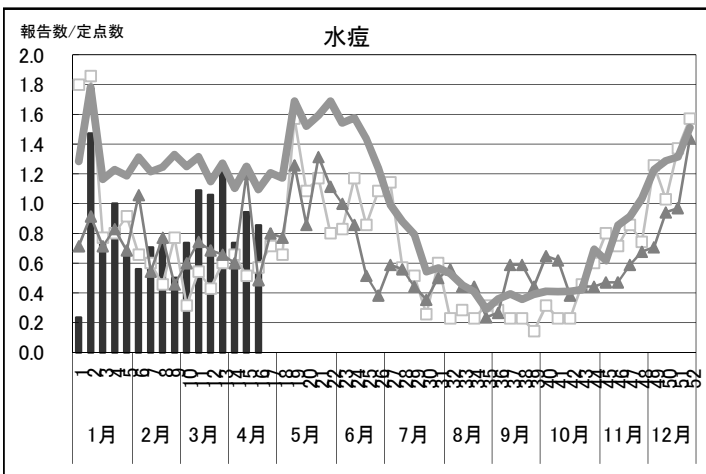
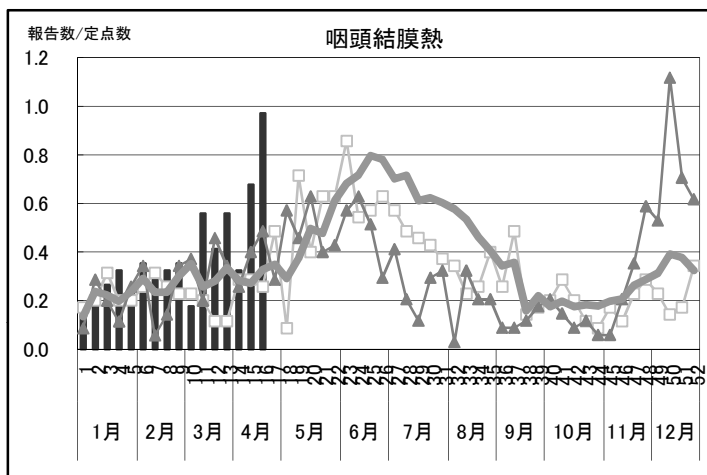
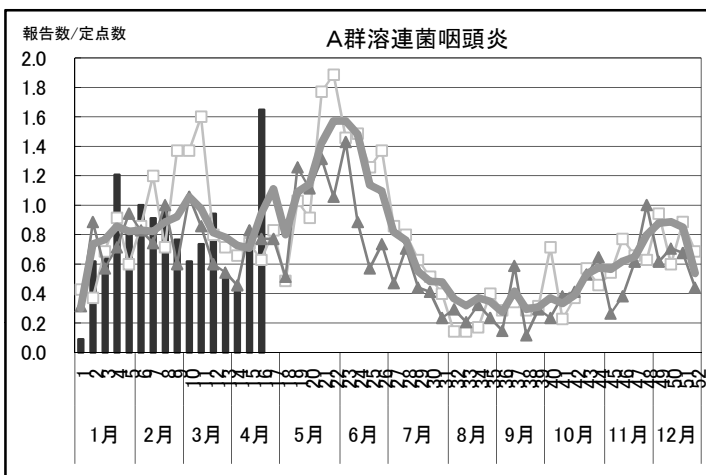
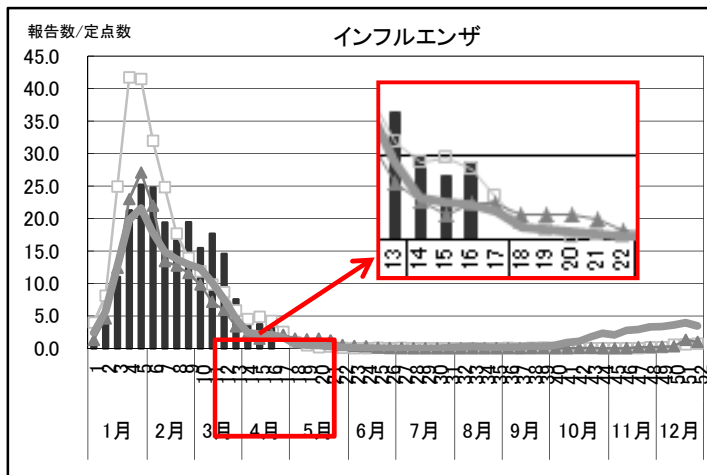
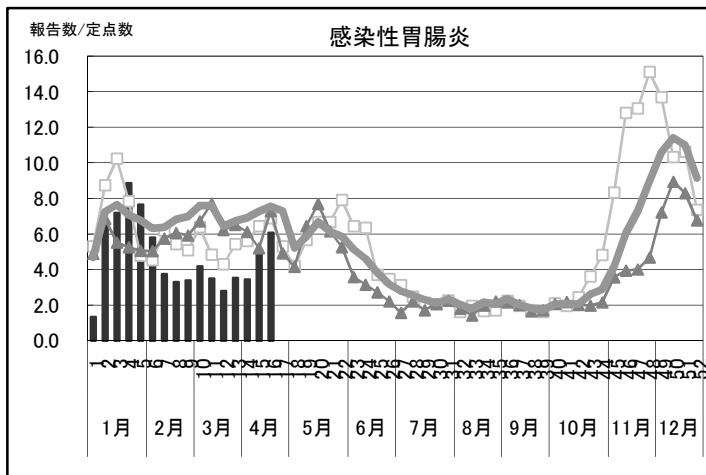
上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男	1		4	2	4	2	6	7	7	13	7	27	16	7	4	4	9	4	2		126	5720	
	女			2	2	2	6	3	4	10	8	3	15	15	8	12	16	7	4	3	5	121	5773	
RSウイルス感染症	男			1																		1	123	
	女																						1	107
咽頭結膜熱	男		2	9	3	3	1			1	1	1	1									22	119	
	女	2	1	2		2				1		1	1		1							11	93	
A群溶連菌咽頭炎	男				2	6		3	4	7	1	3			2							28	231	
	女				2	2	2	2	6	2	3	2	3		6							28	199	
感染性胃腸炎	男	1	5	12	8	14	18	10	6	7	3	3	7	2	14							110	1351	
	女		3	15	8	9	16	3	7	4		3	9	3	16							96	1248	
水痘	男			5	2	2	4	1		1												15	238	
	女			3	1	2	2	1		1	2		2									14	215	
手足口病	男																						3	4
	女																							4
伝染性紅斑	男			1																		1	11	
	女								1													1	16	
突発性発しん	男		5	2																		7	76	
	女		3	1																		4	46	
百日咳	男																							
	女																							
ヘルパンギーナ	男			1			1															2	4	
	女																							4
流行性耳下腺炎	男						1		1													2	26	
	女												2									3	22	
急性出血性結膜炎	男																							
	女																					2	24	
流行性角結膜炎	男																					2	28	
	女																					3	28	
細菌性髄膜炎	男																						1	1
	女																						1	3
無菌性髄膜炎	男																						1	1
	女																						1	1
マイコプラズマ肺炎	男																						1	1
	女																						1	1
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		1																			1	11	
	女																						6	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 3 月

	奈良県		北部				中部				南部				年齢	上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数												累計は、2014年1月からの累計	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34		35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計				
<b>性感染症定点数</b>	9	3	2	2	2	0	0																						
性器クラミジア感染症	4 (0.44)	1 (0.33)		2 (1.00)	1 (0.50)	...	...							1		1								2	11				
性器ヘルペス	3 (0.33)	2 (0.67)			1 (0.50)	...	...					1			1								2	3					
尖圭コンジローマ	2 (0.22)	2 (0.67)			...	...						1			1								2	1					
淋菌感染症	1 (0.11)			1 (0.50)	...	...								1									1	7					
<b>基幹定点数</b>	6	1	2	1	1	1	0																						
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	18 (3.00)	12 (12.00)	4 (2.00)	2 (2.00)		...	...	1											1			3	8	13	50				
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2 (0.33)		1 (0.50)	1 (1.00)	...	...	1															1	3	5	27				
薬剤耐性緑膿菌感染症					...	...																							
薬剤耐性アシネトバクター感染症					...	...																							

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

